

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 —「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：大同大学大同高校 グループ： C班 2024.9.15

国連AI管理組織

生成AIの現状

- * 法律が詳しく制定、整備されていない
- * 誤情報、偽情報の制作が容易なこと
- * 誤情報、偽情報で世間が混乱している

AIに関する組織を作る

AIの「管理」「統制」「法の整備」を行う

AIの健全な発展を促す

AIの悪用を制限する「国際法」「ガイドライン」を
考案していく

提言理由

AIに関する法律を作りルールを明確化するため

まだ理解の浅い子供や高齢者への
情報を普及させるため



国連のAI組織のPOINT！！

- * 各国に支局を置き警察機関と連携を
- * 世界196カ国、誰一人、取り残さない

ご清聴ありがとうございました